

# こんにちは 日本共産党 綾部市議会議員

このニュースは私費で発行しています

大島町梶長16-12  
FAX: 42-9558  
携帯: 090 2285 8627  
メール: kumiko@xi.boon.jp  
ブログ・フェイスブック:  
つきがしら久美子で検索を  
日本共産党綾部市議員ホームページ:  
http://www.jcp-ayabe.jp/

# つきがしら 久美子です

## 私の議会質問

一緒に配布する議員団ニュースとあわせてお読み下さい

- 「働く貧困」の進行と経済への影響
- 保育料の引き下げで子育て支援を
- 安定ヨウ素剤の事前配布を
- 自治体の判断で配布も可能
- 学校施設整備は、児童・生徒・保護者・教員の意見を集約して進めること
- 危険個所の早急な改修を

## 今の働き方で日本の未来は大丈夫？

高校・大学を卒業後に就職して働く若者、子育て世代をみると、過酷で将来の夢が語れない状況下に置かれています。

其の一例では、

高校卒業後就職したが、長時間労働・サービス残業で身体が持たず、一年で退職/大学卒業しても非正規社員で、経済的に自立できず結婚もあきらめた青年/月の半分が夜勤で子どもと接する時間が持てない父親。

「働く貧困」(経済的にも精神的にも) 社会が続いたら、日本の未来はどうなるのか…。

### ●質問

「働く貧困」の実態は

下記の表の通り

非正規労働者の割合 (H28) (厚労省)	37.5%
年収200万円未満の労働者の割合 (H27) (国税庁)	23.8%
生活保護率 (H29) (厚労省)	1.69% (全国)
	0.74% (綾部)

### ●質問

「働く貧困」についての見解は

●答弁

「貧困家庭」について認識はしているが、年収200未満の中には、パートや非正規社員を希望している方もある。ハローワーク綾部では有効求人倍率1.4倍と

## 希望者に安定ヨウ素剤の事前配布を

国の原子力関係会議(H28年3月)で、原子力災害対策充実に向けた考え方が決定され、「UPZ30キロ圏内においても自治体の判断で平時にヨウ素剤の配布が可能」「財政措置も含め国は支援する」とある。

### ●質問

ヨウ素剤を希望者に配布することを求める。

●答弁

ヨウ素剤配布の要望があることは承知している。しかし軽度の副作用、発疹・嘔吐などや重篤な場合もある。服用するタイミングも

言っている。

非正規労働者の健康保険の加入率が55%。その内、組合健保が50%という状況から見ても、老後は多くが国民年金で低所得と考えられる。

### ●質問

少子化、高齢化、社会保障制度の持続困難等々、「貧困」が今後の経済社会に大きく影響してくる。行政の役割・施策をどう考えるか。

●答弁

国において「働き方改革」が議論されている。綾部市雇用促進連絡会議を中心に連携し、国への要請、企業への働き掛けなど努めている。

私は関連する施策として、子育て世代への支援「保育料の引き下げ」を質問しました。(議員団ニュースに掲載)



防災訓練でヨウ素剤の説明を受ける住民

避難をする計画だ。

ヨウ素剤は、国の指示で保管場所から運来し、避難時集結場所や避難経路に面した公共施設などで配布・服用する計画だ。「掲頭」

計画はそのようになっ

ているが、果たしてスムーズに進むか疑問だ。平時にしっかりと説明し、希望者には学校等で服用させるべき。検討を要望しました。

むずかしい。以上から事前配布はしない。計画では、国の指示で備蓄場所(市内2カ所)から持ち出し、医師や薬剤師立会いのもとに配布する。

### ●質問

原発事故があれば、ヨウ素剤を服用して一刻も早い避難が必要。その点で、幼児園、小中学校等に備蓄する考えはないか。

●答弁

府教育委員会の手引きにより、園児・児童・生徒は保護者への引き渡しを行う。その後、地域住民とともに

# 子育ての要望をお聴きました

保育園に通園する子どもの保護者10人から、暮らし向きや子育ての要望をお聴きました。

- ①暮らし向きは「厳しくなった」と「変わらない」が同数
- ②厳しくなった理由は、「給与の減」「失業」「税金や公共料金が増えた」
- ③保育料について「高い」と「変わらない」が同数
- ④子育てに必要な支援は「保育料軽減」「教育費の支援」「高校卒業まで医療費の無料化」が上位

**その他の声**

- 核家族化・共働き。高齢者も働き、地域で子育てする環境がなくなっている。
- 原発再稼働が不安。(2人)
- 綾部市の「原発事故避難計画」を検証してほしい
- 子どもを遊ばせる施設がないので他市まで行っている。
- 保育士不足はよい保育に結びつかない。
- 共働きで子育てが大変。
- 子どもが病気の時、休みが取れる職場、残業せずに帰るのが当たり前となる労働環境を実現してほしい。

## 学校施設の整備 みんなの意見を聞いて進めること

学校は児童生徒が一日の大半を過ごす活動の場であり、安全で質の高い教育環境が求められます。私は3月議会前にすべての学校の体育館を調査しましたが、新築と老朽化が目立つ学校の差を感じました。

●校長先生が提出される「質問」

施設整備要求の「請願」は、毎年、教職員組合から議会に提出されています。ところが「校長から要望が上がっているのに組合からの要求は不要」との理由で、共産党以外の議員が反対し、採択されてきませんでした。

平成28年度、137件の要求に対して、突発的対応も含め71件。緊急も含め約50%だ。

「答弁」

さまざまな関係法令の中で学校施設・設備の安全をうたっている。文科省も「学校施設における事故防止の基本的な考え方」を出している。教職員組合に聞くと、「改修要望を、子どもや先生に尋ねられたことはない」とのことです。

●施設整備は児童・生徒・保護者・教員の意見を集約して進める

「質問」

この件は承知している。緊急という点ではそれ以上の緊急箇所があるので、

システムを求める

「答弁」

月一回、安全点検の日として教員及び児童・生徒が点検を行い、また、学校用務員や給食調理員も修繕要望を報告している。その内容を踏まえ校長が教育委員会に要望を出している。

「質問」

中筋小学校グラウンドのフェンスの早急な修繕を

「答弁」

関連して

中筋小学校グラウンドのフェンスが破れ、弓なりに折れて危険だ。学校は「ここ数年要望は出しているが」と言っておられる。

「質問」

危険箇所には臨時予算をつけるべき。市長に予算配分を求めるが、「市長答弁」

フェンスを修理する順番が来たら直したい。

「質問」

危険箇所には臨時予算をつけるべき。市長に予算配分を求めるが、「市長答弁」

位置をつけるなど、教育委員会はいろいろ判断されている。市長部局と教育委員会は厚い信頼関係で物事を決めており、教育委員会の判断を尊重したい。



フェンスを横から見たところ

「答弁」

ちょっとひどいと思う。建設課関係の公園ならすぐ修理してくれるのに、教育委員会の関係では修理ができないのは納得できない。

フェンスの下をくぐって修理するようなことを聞いたが、安全のためにも予算化を求める。

## 心を狙う共謀罪 ターゲットはあなた！



父のこと

今年の夏は本当に暑かった。その一番暑い8月に私の父は逝った。80歳。

戦争には行っていないが、あの戦争を経験している。時々、戦時中の話を聞いたが、もっとちゃんと記録しておけばよかったと後悔している。

市職労の組合運動が強い時期を過ごしただけに、「自民党はあかん」と聞かされた。

私の選挙では、事務所へ毎日通うのが楽しみだったに違いないと、今、思い返している。

1月に中頭がんの手術を京大で受け、6月には果敢にも両眼の白内障手術もした。この頃から体力がいぶん落ちたが、それでも頑張っ歩いて、田んぼや上林川の鯉を見るのが楽しみだった。

朝夕が秋らしくなり、父と時いた稲穂も刈り時がきた。今年は特別な新米だ。

### 総選挙 近畿の比例代表予定候補

**日本共産党**



**こくた 恵二**  
党国対委員長  
現・8期(京都1区重複)



**宮本 たけし**  
党衆院国対副委員長  
現・3期



**清水 ただし**  
党准中央委員  
現・1期(大阪4区重複)



**堀内 照文**  
党准中央委員  
現・1期(兵庫6区重複)



**わたなべ 結**  
党大阪常任委員  
新(大阪3区重複)

衆院選挙 投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます

選挙区は「候補者の名前」で

衆議院比例代表は政党名で投票します。参議院と違い個人名は無効です。